

第17回 医師のための母乳育児支援セミナー

日時 2022年10月9日(日)・10日(月・祝)

オンデマンド配信：10月22日から約3カ月間

開催形態 オンライン開催(ウェビナー+オンデマンド配信)

対象 研修医。若手の小児科・産婦人科医。母乳育児支援を基礎から応用まで学びたい
あらゆる医師・歯科医師・医学部学生・歯学部学生。

参加費

5年以上の医師・歯科医師会員 税込 10,000 円

5年以上の医師・歯科医師会非会員 税込 15,000 円

5年未満の医師・歯科医師会員 6,000 円

5年未満の医師・歯科医師非会員 8,000 円

学生料金は一律 5,000 円

プログラム

◆テーマ「事例から考える母乳育児支援」:

- ・「母乳バンク」って聞いたことがありますか?～母乳が必要な赤ちゃんのために～(新生児科医・IBCLC 新藤 潤)
- ・新生児の栄養代謝の特徴からみた母乳の利点(小児科医・IBCLC 滝 元宏)
- ・母親が自分の力に気づく母乳育児支援:母親同士のサポートから学ぶコミュニケーション・スキル(IBCLC 西垣敏江)
- ・補足 update・最新のレビューをふまえて～赤ちゃんにやさしくするために～(新生児科医・IBCLC 安原 肇)
- ・どう使う? 母乳代用品～母乳代用品の種類・最近の話題～(新生児科医・IBCLC 佐藤千穂)
- ・「母乳代用品のマーケティングに関する国際規準」と災害時やコロナ禍での支援(新生児科医・IBCLC 奥起久子)
- ・乳腺炎:新しいABMのガイドラインをふまえて(産婦人科医・IBCLC 所 恭子)
- ・小児科外来で行う母乳育児支援(小児科医・IBCLC 瀬尾智子)

◆事前登録/詳細:後日,申し込み用HPの開設次第,ご案内いたします。

◆IBLCE教育単位および各学会研修単位:

- ・Academy of Breastfeeding Medicine フェロー資格申請単位として認定されます
- ・ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会(IBLCE)継続教育単位申請予定
- ・日本周産期・新生児医学会周産期専門医研修会(2単位)
- ・日本小児科学会新更新単位小児科領域講習申請中
- ・日本産科婦人科学会・日本専門医機構単位申請中、日本産婦人科医会研修単位申請中
- ・日本医師会生涯教育単位申請予定